社会科「公民」第9章. 民主政治 - 地方自治の仕組み①

1 地方公共団体の地位

- (1) 地域の政治を、その地域に住む住民自身が行うことを(地方自治)と言う。
- (2) 地方自治が行われる地域のまとまりを、(**地方公共団体**)と言う。
- (3) 地方公共団体には、都道府県と(市町村)がある。
- (4) 地方公共団体の基本的な仕組みや、自治の範囲を定めた法律は(地方自治法)である。
- (5) 「自分たち自身で政治を行う」という精神を身につけるものとして、「地方自治は(民主主義の学校)である」といわれる。

2 地方公共団体の機構

- (6) 地方公共団体の政策は、(地方議会)での議決により決定する。
- (7) 地方議会が決める、その地域のみで適用されるきまりを(**条例**)と言う。
- (8) 地方議会で決められた政策は、(**首長**)の指揮・監督の下、地方公務員によって実行される。
- (9) 地方議会が首長の行政を信頼できない場合、議会は(**不信任**)を決議して、首長の交代を 迫ることができる。
- (10) 地方議会の議員と、地方公共団体の首長は、住民がそれぞれ(選挙)によって選ぶ。

<ワンポイント解説>

- ... 地方自治は日本国憲法によって保障されている。
- ... 地方自治体ともいう。
- ... 都道府県と市町村を普通地方公共団体といい、このほかに特別地方公共団体がある。
- ... 2000年には地方分権改革のため大幅な改正が行われた。
- ... 民主主義の本質は、支配する人と支配される人が、両方とも国民で等しいことである。
- ... 毎年4回以内の定例会と必要に応じて開かれる臨時会がある。
- ... 条例は、憲法や国の法律に違反するものであってはならない。
- ... 都道府県の首長は知事、市町村の首長は市長・町長・村長とよばれる。
- ... その代わりに首長は、行政に対する議会の支持を失った時、議会を解散して、議員の交代を迫ることができる。
- ... 国の政治とは異なり、行政の長も選挙で選ぶ仕組みになっている。



【アプリ版のご紹介】中学社会 地理・歴史・公民

中学社会(地理・歴史・公民)の重要基本事項を完全収録。中学の定期テストや高校入 試の勉強に、また、高校生やセンター試験対策の基礎固めにオススメのアプリです。



【オマケの一題】

中学社会 地理·歷史·公民

ヒト・モノ・カネが国境を越えて盛んに行き来することを何と呼ぶ? (A) 独占化 (B) 情報化 (C) グローバル化 (D) 空洞化